

## 和泉 浩 (IZUMI Hiroshi)

1972年生まれ。専門は、理論社会学、音楽社会学、地域社会学、都市空間論。2001年、博士後期課程修了。博士(文学)。現在、秋田大学教育文化学部准教授。

### 現在の研究関心

1. 地域の歴史、景観、環境、シンボルなどと地域のアイデンティティ(地域らしさ)の形成についての研究
2. 「近代」の諸問題と芸術、とくに音楽(いわゆるクラシック音楽)についての研究

### 主要業績

#### 論文

- ・2006, 「デヴィッド・ハーヴェイ 社会 - 空間のメタ理論」 加藤政洋・大城直樹編 『都市空間の地理学』 ミネルヴァ書房.
- ・2003, 「仙台における都市の呼称と都市アイデンティティ」 『日本都市学会年報』 36: 99-106
- ・2003, 「仙台の歴史的環境としての「杜の都」」 『仙台都市研究』 2: 35-47.
- ・2002, 「「杜の都」としての仙台の歴史形成」 『東北都市学会研究年報』 4: 56-69.
- ・2002, 「仙台市と「杜の都」の呼称 仙台市のまちづくりの理念としての「杜の都」」 『仙台都市研究』 1:34-43.
- ・2002, 「音楽の合理化 マックス・ウェーバーの『音楽社会学』における近代音楽の二重の合理化について」 『社会学評論』 51: 54-69.
- ・2002, 「西洋近代音楽における「合理化」と身体」 『ソシオロジ』 144: 3-18.
- ・2001, 「ウェーバーとニーチェの音楽論」 『社会学年報』 30: 81-98.
- ・2000, 「砂漠・都市・芸術」 『社会学年報』 29: 93-110.
- ・2000, 「「空間」と「持続」 アンリ・ベルクソンにおける空間と主体について」 『空間・社会・地理思想』 5: 2-9.

#### 単著

- ・2003, 『近代音楽のパラドクス - マックス・ウェーバー「音楽社会学」と音楽の合理化』 ハーベスト社.

#### 翻訳

- ・1999, デヴィッド・ハーヴェイ著 『ポストモダニティの条件』 青木書店(吉原直樹と共訳)
- ・2006, ジョン・アーリ著 『社会を越える社会学 移動・環境・シチズンシップ』 法政大学出版局(共訳、第1章担当)

### リンク

- ・ [秋田大学教育文化学部 地域科学課程](#)
- ・ [READ](#)

### 研究カテゴリ